

この度、2月5日(土)Zoomにて第一回家庭教育学級『ヴァイオリニスト廣津留すみれさん講演会』を開催いたしました。企画当初は親子で楽しむヴァイオリンコンサートとご案内させていただいておりましたが、新型コロナ感染状況を鑑み、急遽Zoomでの講演会に変更となりました。生演奏を楽しむ機会とはなりませんでしたが、当日はご家庭で多くの方にご視聴いただき、嬉しいご感想を頂戴しております。講演後に皆様から頂戴したアンケート結果とあわせて、ほんの一部ですが当日の様子についてご紹介いたします。

<講師プロフィール>

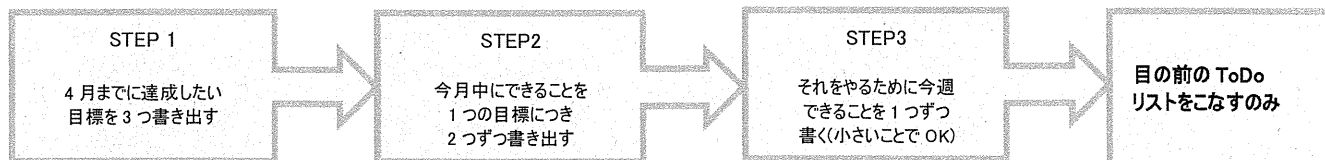
名前 廣津留 すみれ(ひろつる すみれ)
ヴァイオリニスト

大分県出身。高校在学中にNY・カーネギーホールにてソロデビュー。
ハーバード大学(学士)とジュリアード音楽院(修士)を卒業。世界的チェリストのヨーヨー・マと度々の共演を経て、米国にて演奏活動を拡大。
講演演奏会シリーズの開催や地元大分での英語セミナー開催など演奏の傍ら多方面で活躍中。
成蹊大学・国際教養大学講師。テレビ朝日『羽鳥慎一モーニングショー』金曜レギュラー。
『超・独学術』(KADOKAWA)など著書多数。



今日から実践！そのために…

講演会では廣津留さんの幼少期の生活からハーバードでの大学生活、今だから必要なアンテナの立て方など多岐にわたるお話をお伺いしました。地方から世界へ行くためにどうすれば良いか、ハーバードに行きたいと決心してから受験まで11ヶ月しかなかった廣津留さんは計画作りが全てだとおっしゃっていました。廣津留さんは大きな目標を細分化して今日やることをリストアップされているそうです。また『5分あったら何をするか』を決めておくとのことでした。実際に廣津留さんに時間を測っていただきながら参加者の皆様にも目標の細分化にチャレンジしていただきました。3ステップで合計5分が目安です。ご参加いただけなかった保護者の皆様もぜひ親子でお試ください。



保護者の皆様からのご感想(一部抜粋しております)

・『比べるのは他人ではなく昨日の自分』という言葉が印象的でした。毎日の積み重ねや習慣化が人を大きく成長させるのだと改めて理解できました。常識にとらわれず、子供の特性に合った学びをサポートできるよう自分自身も学びを続け、日々アップデートしていこうと思います。

・子どもたちと小さなタスクに縮めることもチャレンジしました。それぞれが最初は漠然とした目標だったのが、縮める作業によりやるべきことが見えたようです。オタクの娘たちは「オタクとポートフォリオの時代」という言葉に勇気をもらったようです。興味のあることをどんどん掘り下げることができるようサポートしていこうと思います。

・親世代の価値観は時代遅れと言い切ったところは痛快でした。それなのに、すみれさんの柔らかな物腰のお陰で反発心を抱いた人はいないのではないかと思います。今日から実践できること、というワークの時間もととてもよかったです。ふーん、と聞くだけではなく、実践してこそ中身だと思うので、早速取り入れていきたいと思っています。

編集後記

親子で(廣津留さんは未就学児の参加も歓迎とおっしゃってくださいました)ヴァイオリンの生演奏を聴く機会は貴重なので、ぜひ実現させたいと委員全員張り切って計画・準備をして参りました。残念ながら直前で講演会に変更となりましたが、廣津留さんのお話はとても興味深く、笑いあり、考える時間ありであったという間の1時間でした。講演会は保護者向けというイメージですが、親子で参加して下さったご家庭もあり、委員一同大変嬉しく思いました。大きな目標を小さなタスクに縮める作業は一見難しそうですが、試してみると曖昧だったやるべきことが明確になり、最初の一步を踏み出すハードルが低くなったように感じます。講師を快く引き受けて下さった廣津留さんをはじめ、世田谷区教育委員会生涯学習地域連携課社会教育指導員の飯島様、講演会開催のためにご尽力賜りました諸校長先生、壺井副校長先生に感謝申し上げます。そしてお忙しい中講演会にご参加くださった皆様、アンケート回答にご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。いただいたご意見は今後の家庭教育学級委員会の活動の参考にさせていただきます。